

コミュニティデザイン論

教科書には載っていない
新たな作業療法のカタチ

超高齢人口減少社会。作業療法士や医療介護関係者は、地域で活躍することを求められています。ただ、地域のカタチが多様なだけに、地域づくり(コミュニティデザイン)にも多様性を求められており、その答えは画一的なものではないはずです。本学術集会では、コミュニティデザインを実践されてきた作業療法士や医師にフォーカスし、これからの地域戦略について学習することができます。すでに地域に出ている方、これから地域に出たいと思っている方、必聴のプログラムです。



開催日

2023 **2.18** sat

参加費用

日本地域作業療法研究会

会員 ¥2,000 非会員 ¥3,000

開催時間

9:00 - 19:00

宮崎県向け特別企画のみの参加 ¥1,000

開催方法

WEB開催 (後日、動画配信あり)

学生 無料 ※すべての医療系学生は無料

申込方法



QRコードよりアクセスしてください。

参加申込締切は、**2月17日(金) 12:00** まで



#コミュニティデザイン #地域づくり #地域作業療法 #地域包括ケア

宮崎県民向け特別企画

総合診療医がデザインする
地域での医療介護連携



都農町国民保険病院
院長

桐ヶ谷 大淳氏 (Dr)

9:00-10:00

セッション1

自治体OTが考えるこれからの
コミュニティデザイン



三重県こころの健康センター
主査

河合 晶子氏 (OT)

10:15-12:00

自治体と協力して取り組む
これからの
コミュニティデザイン



群馬医療福祉大学
リハビリテーション学部
教授

山口 智晴氏 (OT)

セッション2

ごちゃまぜで社会は変えられる
OTが実践するこれからの
コミュニティデザイン



一般社団法人えんが
代表理事

濱野 将行氏 (OT)

13:00-14:00

セッション3

地域に仕掛ける!
誰もが自分らしく生きる
MUKUの挑戦



合同会社MUKU
代表

佐伯 美智子氏 (OT)

14:10-15:10

セッション4

ケアとまちづくり。
ときどきアート



一般社団法人ケアと暮らし
の編集社
代表理事

守本 陽一氏 (Dr)

15:20-16:20

主催 日本地域作業療法研究会

事務局 (株)未来図Labo 大会長 金子茂穂



futuredesign@me-rise-labo.com



0985-71-2411

